

大阪公立大学 テニュアトラック助教の公募
テニュア資格審査における基準（ガイドライン）

【理学研究院・大学院理学研究科・理学国際教育研究センター（生物学専攻）】

2025 年 5 月
人事委員会

- (1) テニュアトラック助教として採用された後の 5 年間の研究活動において、筆頭著者としての学術論文が概ね 4 編以上、あるいは筆頭著者としての学術論文 3 編を含む学術論文が概ね 6 編以上あること。ただし、共同筆頭著者および責任著者としての論文も筆頭著者論文に含めることができるものとする。
- (2) テニュアトラック助教として採用された後の 5 年間の研究活動において、研究代表者としての競争的外部資金の獲得額（直接経費）が概ね 500 万円以上であること。
- (3) テニュアトラック助教として教育及び地域社会への活動において十分に貢献し、高い科学者倫理を涵養していること。
- (4) テニュアトラック期間内に法人の指定する研修を受講していること。
- (5) 採用後に作成するテニュアトラック期間中の研究計画が予定通りに進捗していること。